

民生福祉常任委員会記録

平成27年8月5日

【開催日】 平成27年8月5日

【開催場所】 第1委員会室

【開会・散会時間】 午前11時～午前11時55分

【出席委員】

委員長	下瀬俊夫	副委員長	矢田松夫
委員	石田清廉	委員	岩本信子
委員	小野泰	委員	三浦英統
委員	吉永美子		

【欠席委員】

なし

【委員外出席議員等】

議長	尾山信義		
----	------	--	--

【執行部出席者】

なし

【事務局出席者】

事務局長	古川博三	庶務調査係長	島津克則
------	------	--------	------

【付議事項】

1 新火葬場建設に関する所管事務調査報告について

午前11時 開会

1 新火葬場建設に関する所管事務調査報告について

【議事の概要】

新火葬場建設に関する委員会としての意見を報告書としてまとめるため、別紙報告書案を基に協議し、以下とおり決定した。

- ・ 4番のユニットごとの待合室を、待合室の充実に変更する。
- ・ 5番の自動販売機の設置を自動販売機の充実に変更する。
- ・ 8番の文言を整理し、誤解を生じない表現にする。
- ・ 9番に名称の公募を追加する。
- ・ 美祢市の視察報告書を作成し、追加する。
- ・ 1週間をめぐりに報告書を議長に提出する。併せて担当部長に報告書を渡す

【主な意見】

吉永美子委員 市長宛に要望書を提出したほうがよいのではないか。

下瀬俊夫委員長 委員会の意思として担当部長に報告書を渡す。

吉永美子委員 三次市の火葬場を想定した4番の「ユニットごとの待合室」には違和感がある。会葬者のプライバシーを考慮するなら待合室に簡易な給湯設備を追加したらどうか。

岩本信子委員 確かに各部屋にあったほうがよい。

小野泰委員 地元産の木材の活用について、今から間に合うのか。無理ではないか。思いとしては出してもよいが無理なら無理ではないか。

岩本信子委員 木材は本市の特産品ではないので、活用と書くのはどうか。

石田清廉委員 3番は可能な限り使うという話でよいのではないか。8番の火葬料について他の自治体と調整してというのは要望事項として出せるのか。

下瀬俊夫委員長 本市の市民が宇部の斎場で火葬すると3万円。山陽斎場は楠町との広域斎場だったので旧楠町民が山陽斎場を使用する場合、市民と同じ金額になっている。こういった問題もあるし、市外からの利用者の火葬料金については近隣の市と比べ差があるので、提言がいるのではないか。

吉永美子委員 葬祭業者の話では山陽小野田市民が市外の施設を利用するよりも市外の方が山陽小野田市の施設を使うほうが多いと感じるとのことだった。山陽小野田市の税金を他の市民に使っていることになる。確認だが、先日の葬祭業者の話で市民の火葬料が安すぎるとの話があったが、その意味も込められているのか。

下瀬俊夫委員長 それは入っていない。

吉永美子委員 市外からの利用に対しての料金格差が大きいから、その料金体系を考えろということか。

下瀬俊夫委員長 そういうこと。市内の料金はどうなるかわからない。

石田清廉委員 維持管理を考えると健全な料金体制に見直すという意見にしたほうがよいのではないか。

下瀬俊夫委員長 そこまでは踏み込んでいない。隣接の自治体との格差の問題だけを言っている。

岩本信子委員 市民と市民以外の利用に格差は生じてもよいと思っている。

吉永美子委員 今の議論は山陽小野田市民が宇部の火葬場を利用した場合は3万円。宇部市民が山陽小野田市の火葬場を利用した場合は1万円。その格差を生じないようにしてくれということ。

下瀬俊夫委員長 利用頻度の多い楠の人が宇部市民ということで3万円になるかどうかの問題がある。調整が必要ではないかという話。

岩本信子委員 市民が市外の施設を利用したときに3万円であれば、市外の利用者にも3万円もらうのが普通だと思う。

古川市議会事務局長 この表現では意味が二通り読み取れる。市民の火葬料を

調整するのか、市外からの利用者の火葬料金を調整するのかはっきりさせたほうがよい。

下瀬俊夫委員長 持込みの場合の格差の是正である。それが分かるような文言に手直しをする。

矢田松夫副委員長 6番について、現状の道路を拡幅して使用するというのが委員会の意見ではなかったか。それによって斎場のレイアウトが変わり、墓地公園化につながるのではないか。

岩本信子委員 進入路は配水池の工事中道路を使うのではないか。

下瀬俊夫委員長 6番は進入路がどちらの位置かとは言及していない。

三浦英統委員 2番と6番は同じではないか。今の道路から火葬場には入れないと聞いている。

下瀬俊夫委員長 執行部は矢田副委員長の質問に、新火葬場の駐車場から東墓地公園方面に通れるようにすると回答している。

小野泰委員 水道の工事中道路を拡幅して、進入路にするとのことであったと記憶している。いずれにしても安全確保をきちんとしてほしいと要望すればよいのではないか。現状の道はそのまま使えると聞いている。

矢田松夫副委員長 東墓地公園と火葬場は分離されることになる。だから現状の道を拡幅すべき。

三浦英統委員 旧進入路から火葬場駐車場に向けての通路を作ることと入れたらどうか。

下瀬俊夫委員長 行政の説明は説明として、提言だから委員会としての意見はどうかということ。

三浦英統委員 それなら6番を外して、2番の中に入れたらどうか。

岩本信子委員 2番と6番は別物。

下瀬俊夫委員長 分けてもよいと思う。

吉永美子委員 5番の自販機について、業者の話では中身をもっと充実すべきという意見だったので、そういう形にしたほうがよいのではないか。

下瀬俊夫委員長 充実にする。

石田清廉委員 施設をバリアフリーにするという意見があったがどうするか。

下瀬俊夫委員長 基本方針の中に入っている。

岩本信子委員 施設の名称を公募して決めたほうがよいのではないか。それを加えてもらいたい。

下瀬俊夫委員長 9番に名称の公募を加える。

吉永美子委員 待合室に簡易な給湯設備というのはどうするのか。

下瀬俊夫委員長 4番のユニットごとの待合室を外して、簡易な給湯設備を設置するなど待合室の充実ということに変える。7番はよいか。

吉永美子委員 業者用にインターネットで火葬の受付をしているところもある

のでよいのではないか。

下瀬俊夫委員長 行政は地元の説明がほとんどできていない。口頭でもよいので行政に言わなければいけないと思っている。

岩本信子委員 場所は決まっているので、設計などがきちんとできた時点で説明するものだと思う。

下瀬俊夫委員長 委員会で地元の意見を聞いたが、作る前の話として要望事項があるのではないか。意見がなければ内容については以上とする。美祿市の視察報告書をどうするか。

石田清廉委員 視察の希望も出しており、吉永委員がよいのではないか。

下瀬俊夫委員長 報告書の添付文書とするので、1週間程度で報告書を出してもらいたい。

吉永美子委員 高千帆福祉会館での議会報告会で、市民から新火葬場についての意見をいつまでに委員会に言えばよいのかと聞かれたときに、9月と答えている。それより先に報告書を先に出すというのはどうか。

下瀬俊夫委員長 できるだけ早く出したいと考えている。

吉永美子委員 報告書は9月に出すと考えていた。急いで出す理由は何か。9月まで待てないのか。

下瀬俊夫委員長 執行部にできるだけ早く出すと言っている。1週間後ぐらいに出したい。市民からの要望はいつでも受け付けている。

午前11時55分 散会

平成27年8月5日

民生福祉常任委員会委員長 下瀬俊夫